

# コミュニティ・スクールだより



## 学校運営協議会委員の熱い思いで活動再始動！

氷川中学校第2回学校運営協議会

8月20日(木)

様々な行事等も中止になりましたが、できることを皆で取り組もうと意見を出し合いました。三神宮例大祭については、生徒がCS委員の講話や祭りにかける人の思いを聞く・ポニーに触れる・地域の人にメッセージを送る等の機会を持てるような取組を提案。早速、9月3日に三神宮例祭にかける3人の方の思いを聞く機会を設定。生徒会長の花田君は、「この祭りの意味や大切さがよくわかった。大人になった時に、また集まり参加できる機会をくれるこの祭りに感謝したい。そして、自分も祭りに関わり子供達に伝えていきたい」と感想を述べました。



講話「三神宮例祭について」の様子

竜北中学校第3回学校運営協議会

8月21日(金)

竜北中学校区拡大学校運営協議会では中学生がよりリーダーシップをとれるような取組を協議。小中学校連携して行う防災訓練においても、有意義な時間を過ごせるよう計画。

また、生徒会長の小林さんが会議に参加し、「コロナがあったからできなかったという言い訳はしたくない。一人一人の色を大事にしたい！今まで以上に頑張ります！」と力強い発言をしてくれました。益々、CS委員にも力が入り、竜北中の生徒と応援団が一致団結しました。



CS会議で生徒会との意見交換

宮原小学校第2回学校運営協議会

9月1日(火)

親子活動を通して地域の宝を知り、宮原の文化や恵みに触れ合っていた宮原フェスタも、違う形でなら出来ないかとまずは個人で自主学习。宮原の宝を出し合い、改めてCS委員で宮原の良さを学び合いました。これを元に子供達が楽しく宮原について学び、地域の宝に触れ、地域をより好きになれるよう取組を進めていきます。

早速、8日・15日にワーキング会議を行い、11月に予定している親子活動の代わりに「宮原の町探検」のコース作りを行いました。子ども達の笑顔を思い浮かべて着々と準備を進めていきます。



ワーキング会議でコース作り